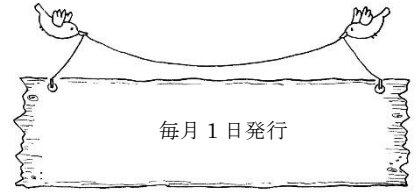




# 園だより



<聖句>

おめでとう 恵まれた方

ルカ 1 章 28 節

「おめでとう」。言われて嬉しい言葉です。そう言われて、顔をほころばせた経験を誰もが持っていることでしょう。聖書には、マリヤさんが天使からこの言葉を受けた時のことが記されていますが、その時「マリヤは戸惑った」と記されています。決してうれしい事実ではなく、戸惑って考え込むような出来事だったのでしょう。それでも全ては神さまのみ心だと、マリヤは信じ受け止めたのです。考えてみると、人には、思いがけない様々な出来事が訪れ、驚いたり、戸惑ったり、腹が立ったりすることあります。だから「おめでとう」と言われてもそういった心境にはならないこともあるのです。喜んで受け止められない出来事でも、すべての出来事を、神さまに委ねよとマリヤの言葉から教えられます。ところで先日、ある講演を受講し、自殺者が増えていることをお聞きしました。ピンチをしのぐ力こそが生きる力になる。日々の生活の中でそれを育むことが大切なのだとのことでした。神さまを信じ、困った時にも信じて前を向き、感謝できる力が与えられるように。そして子どもたちの未来が明るいものになり、平和でありますようにと祈ります。 平田敬子

<月主題>

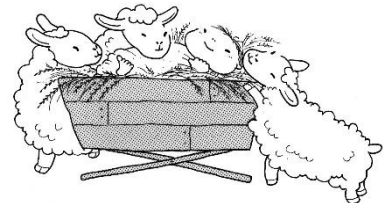


0 歳児	うれしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者と共に、イエスさまのお誕生の時であるクリスマスを楽しんで待つ。</li> <li>・クリスマスの絵本やさんびかを楽しむ。</li> </ul>
1・2 歳児	うれしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエスさまのお誕生の時であるクリスマスを楽しみに待ち、祝う。</li> <li>・クリスマスの雰囲気を楽しみ、絵本やさんびかに親しむ。</li> <li>・遊びや生活の中で、思いを共有する経験をする。</li> </ul>
3 歳児	喜びいっぱい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聖書に書かれているイエスさまのお誕生の話を聴き、クリスマスを楽しんで待ちながら、共に喜び祝う。</li> <li>・友だちと一緒に賛美したり踊ったりすることに喜びを感じる。</li> <li>・寒さの中でも、戸外での遊びを楽しむ。</li> </ul>
4・5 歳児		<ul style="list-style-type: none"> <li>・神さまがこの世にイエスさまを与えてくださったクリスマスの意味を知り、感謝と喜びをもって受け止め、礼拝する。また、喜びを伝え合い、祝い合う、分かち合いの経験をする。</li> <li>・一人ひとりに与えられている恵み（賜物）を用いて友だちと協力したり、役割を分担しながら遊び、生活していく中にある喜びを感じる。</li> <li>・困っている、悲しんでいる人に心を向け、祈りながら自分たちにできることを考えていく。</li> </ul>

<さんびか> 『ほしのひかったそのぼんに』(幼児さんびか34)

『わらのねどこ』(幼児さんびか32)

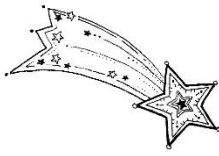
<おやつ音楽> Noel Christmas



<行事>

2 日 (木) 体操教室① 3 日 (金) 避難訓練 6 日 (月) アドベント③ 8 日 (水) ほし前撮り 11 日 (土) クリスマス礼拝・祝会 16 日 (木) 体操教室② 23 日 (木) 体操教室③ 24 日 (金) 誕生会 28 日 (火) 終園礼拝

\* 職員の行事 14 日 (火) 遊びを豊かにする言葉の研修 22 日 (水) 職員会議



## ありました あんなこと 2021

今年も色々ありました。ということで、今一番心に残っているエピソードを、各クラスの保育者に聞きました。

ひよこ とにかく成長著しい時です。歩くようになった、どーじょっ！（どうぞ）とやり取りができるようになった、普通食を食べるようになった、などそれぞれにうれしい成長がたくさんですが、何よりも、**髪型を変えたって泣かない！**ほどに担任保育者を顔認識した、これに尽きます。

うさぎ “棚の隙間に入り込んだおもちゃに気づいたけど、隙間が怖くて手を突っ込めない友だち”と、“それに気づきながらも泣く子を抱えていてすぐに動けない保育者の困り顔”の**両方に気づいて**、「ぼくが！」というジェスチャーと共にすぐさま赴き、懸命に隙間に手を伸ばし、見事におもちゃをキャッチしてくれた子どもに頼もしさを感じました。

ひつじ 昼食前「いただきます」のあとに、保育者から「どうぞ召し上がれ」と言われた子どもが、「**せんせいも めしあがれ**」と言ってくれた瞬間に、キュンと胸が熱くなりました。

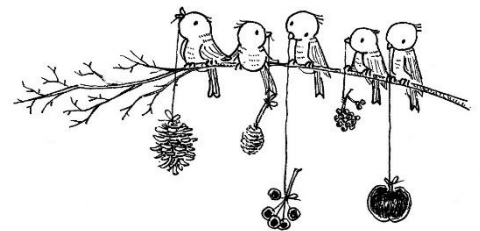
ひかり 友だちと遊ぶことが上手になってきました。コロナの時期ではありますが、**頭を寄せ合って**折り紙を教え合う子どもの姿にほっこりします。

つき 2年前のシクラメンの鉢に毎日水やりをしています。ある朝に、保育者から「お水あげといてね。これはお花の朝ご飯だから。」と聞いた子ども。早速水やりをしながら「おいしい？朝ご飯だよ～♪」なんて、**花と会話**ができちゃいます。

ほし コロナ禍でも少しずつ通常になりつつある中、つきぐみと一緒に運動会が出来たこと。中でも組体操の“若戸大橋”では、**みんなが一つになった瞬間**に思えました。親子リレーや遠足のお弁当作りなど保護者の方々のご協力にも感謝します。

ほんの些細な出来事にも、たくさんの喜びを見つけました。

子どもからのたくさんの宝物で、感謝に溢れた1年でした。



### おねがい・おしらせ

- ・欠席、遅刻の連絡は必ず9:30までにご連絡ください。(ナオミ愛児園 TEL871-3245)
- ・緊急連絡先、携帯番号、住所、勤務先等の変更がありましたらその都度事務室までお知らせください。
- ・投葉依頼や現金・書類等は手渡しでお預けください。
- ・園の年末年始の休みは、12月29日(水)から1月3日(月)の6日間です。休み中の緊急連絡は093(871)3245までお願いいたします。